

穴道高等学校スクールポリシー

1. 《本校のミッション》

生徒一人ひとりが、色々な人のなかで、つながったり、見つけたり、学びあったりしながら、『自分らしい生き方をデザイン』していくことを後押しする。

「発見敬愛自律」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

《目指す生徒像》

- 1) 主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
- 2) 社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
- 3) 自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

《入学希望者に求める生徒像》

- 1) 入学を希望する定時制または通信制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
- 2) 学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- 3) 日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
- 4) 学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

2. R4年度重点的な取組

- 1) ICTを活用した教育活動の推進
- 2) 「みずうみのかぜ」を活用した地域との連携・協働の推進
- 3) 外国につながりをもつ生徒の受入体制構築（2年目）

3. 教育課程編成・実施方針

- 1) 多様な学習ニーズに応え、主体的に学ぶ意欲を育成し、学力の向上を図る。
 - ① ICTの活用の推進と実践例の蓄積
 - ② 「わかる」「受けてよかった」と思う授業の実践に向け、授業改善を推進
 - ③ 観点別学習評価の実施と検証、R5年度開講の新科目に向けた準備
 - ④ 学校設定科目「日本語理解」の指導及び卒業に向けた校内体制の研究

2) 自己理解、自己決定の機会を工夫し、社会的自立に向けキャリア教育を推進する。

- ① CCPの改善と新たな取組
- ② キャリアパスポートの有効活用
- ③ 適切な進路情報の提供と個々の進路実現に向けた支援

3) 安全で安心できる環境をつくる。

- ① さまざまな立場の人による全校体制での生徒の見守り
- ② 生徒に係る情報の適切で有効な共有(生徒支援委員会、通M、定M、年次会等)
- ③ ルール、マナーを守る規範意識の涵養と多目的ホールの有効活用

4) 多様な人と協働する場を支援する。

- ① 地域と連携・協働した教育活動の裾野を広げる
- ② 「まなびのキセキ☆発表会」等での発信、意見交換等